



アーバンライティング



<施設の概要>
 所在地：山形県山形市城南町地内
 施工面積：約29.9ha
 施主：山形県都市開発部
 設計：パンフィックコンサルタンツ(株)
 施工：(株)東照電気、(株)高陽電気、(株)山源建設
 竣工：平成15年3月

「あんどん」をモチーフにした街路灯に、2色発光HIDランプを採用して季節に応じた雰囲気演出

街並みと調和する和風のデザインを採用した道路沿線の街路灯

山形駅西地区は、生活・文化・情報機能等の役割を果たす「新都心地区」として、“周辺住宅地と調和した都市拠点にふさわしい生き生きとした市街地の形成”を目指して、地区整備計画が進められています。

霞城公園南口線は、山形の歴史と文化のシンボルである霞城公園から南に伸びる文化軸道路“文化のみちすじ(幅員20~25m)”として整備されました。

この文化軸道路沿線には約250㎡の憩いの広場としてポケットパークが4か所配置されています。

文化軸道路沿線の街路灯は、文化都市にふさわしい和風のイメージをテーマにして、灯具は「あんどん」をモチーフにデザイン化されています。照明ポールは圧迫感のない2本柱を用い、下部は四角柱としてそのコーナー飾りに御影石を使用し、街並みとの調和を図っています(車道用特注ポールH=10m、歩道用特注ポールH=4.6m)

光源には地域環境を考慮して水銀ランプと高圧ナトリウムランプの発光管を一つのランプに内蔵した2色発光HIDランプ“ツインアーク”が採用され、タイマー制御により、夏は涼しい色合いの水銀ランプを、冬は暖かみのある光色の高圧ナトリウムランプを点灯する演出が行えるようにしています。また、ポケットパークには照明ポール2.3m高さの同様の街路灯が採用されています。

照明コンセプト

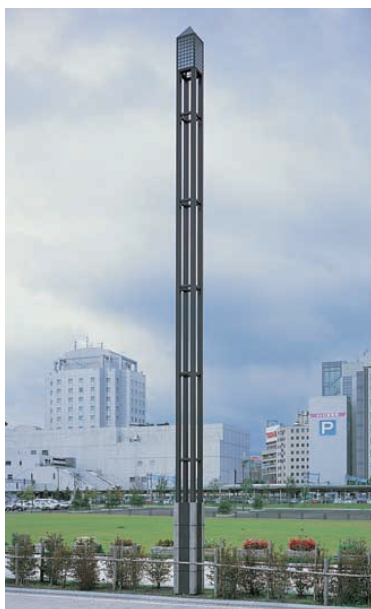
Lighting design concept

山形の歴史と文化都市にふさわしい「あんどん」をモチーフにした街路灯を採用し、街並みとの調和を図った光環境を創出

光源の色合いをタイマー制御により、夏は涼しく、冬は暖かみを感じる効果的な演出



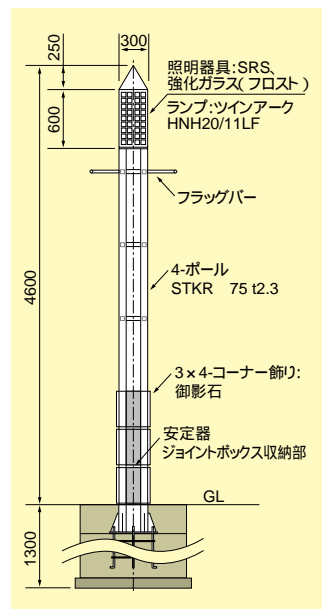
2本柱の照明ポールを採用し、灯具は「あんどん」をモチーフにデザイン化。2色発光HIDランプで季節に応じた雰囲気演出



照明ポール10m高さの車道用街路灯



歩道用街路灯(照明ポールH=4.6m)



歩道用街路灯姿図

街路灯一覧

街路灯タイプ	ポール高さ	基数	ランプ
車道用街路灯(特注)	GL10m	4	2色発光HIDランプ(400W水銀ランプ、220W高圧ナトリウムランプ)
歩道用街路灯(特注)	GL4.6m	4	2色発光HIDランプ(200W水銀ランプ、110W高圧ナトリウムランプ)
ポケットパーク街路灯(特注)	GL2.3m	6	2色発光HIDランプ(200W水銀ランプ、110W高圧ナトリウムランプ)